



みなみの風

あいさつ・つたえあい・チャレンジが自慢
～優しい言葉があふれる坂下南小学校～

読書の秋 ～ 身近に本がある環境づくりの大切さ ～

金曜日の朝の時間は、全校一斉に読書をおこなっています。本を好きになることはもちろん、朝読をすることで、心を落ち着けて授業に入れるよさがあります。また、授業の中では音読も行っています。音読には、文章の内容をより正しく理解できる効果や、聞く力や話す力、表現力を高める効果などがあると言われています。

ぜひ、ご家庭でも、身近に本がある環境をつくっていただくとともに、積極的に子ども達の音読に耳を傾けていただければと思います。



先生の後について教科書を読む子ども達【追い読み】



友達と交代しながら教科書を読む子ども達【交代読み】

< 音読の効果の一例 >

「文を見る・口やのどを動かす・声を出す・声を聞く・話を理解する・記憶する・考える・感じる」などの一連の動作によって、脳をまんべんなく活性化し読む力を高める。

< 音読のポイント >

自分の声を自分で聞くことを意識させる。

暗唱も効果的（初めはごく短い一文から）



一文ずつリレーしながら読む子ども達【リレー読み】

ちょっといい話

校長室前を掃除していた子が、下足置きマットを横に移動して、その下を丁寧に拭いていました。マットの周りだけ拭いて終わってしまいがちですが、この子はそうではありませんでした。手を抜かず一生懸命取り組む姿がとても素敵でした。

